



2025年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年8月9日

上場会社名 トーイン株式会社

上場取引所 東

コード番号 7923 URL <https://www.toin.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 太

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員経営企画統括 (氏名) 坂戸 正朗

TEL 04-7131-2111

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	3,598	10.4	217		250	310.9	196	
2024年3月期第1四半期	3,260	4.5	11	609.9	61	79.2	4	279.6

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 324百万円 (50.1%) 2024年3月期第1四半期 215百万円 (177.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	39.02	
2024年3月期第1四半期	0.86	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第1四半期	19,965	10,271	51.2	2,031.08
2024年3月期	19,336	10,010	51.5	1,979.47

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 10,222百万円 2024年3月期 9,963百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		5.00		12.50	17.50
2025年3月期(予想)		5.00		10.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	3.6	420	2.1	440	24.2	300	38.5	59.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	6,377,500 株	2024年3月期	6,377,500 株
期末自己株式数	2025年3月期1Q	1,344,253 株	2024年3月期	1,344,253 株
期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期1Q	5,033,247 株	2024年3月期1Q	5,033,247 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(会計方針の変更に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、訪日外国人によるインバウンド需要のさらなる拡大や輸出の増加、株価の堅調な推移など経済環境としては好材料が見られたものの、資源・エネルギー価格や消費者物価が高水準であったことを受け、個人消費は本格回復には至らず、低調に推移しました。

このため、包装資材業界においても、消費者の節約志向が定着したことなどもあり、引き続き厳しい事業環境にて推移しました。

当社グループは、このような状況の下、お客様に当社製品を安定的に供給することを最優先としつつ、業容の拡大を目指し、新規分野の開拓、差別化された商品・技術の開発等に注力してまいりました。また、諸資材・エネルギー価格や2024年問題を受けた物流コスト、人件費の上昇に対処すべく、諸施策を継続してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高は3,598百万円（前年同期比10.4%増）、営業利益は217百万円（前年同期営業利益11百万円）、経常利益は250百万円（前年同期比310.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は196百万円（前年同期親会社株主に帰属する四半期純利益4百万円）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

①包装資材事業

引き続き当社加飾技術や環境対応資材を中心に当社製品の優位性のアピールを軸とする企画提案型の営業活動を継続的に実施するとともに、採算性を一層重視した受注活動に注力してまいりました。

その結果、国内の売上高は、食品、化粧品分野が牽引し、増収となりました。海外においても、ベトナム現地法人（TOIN VIETNAM CO., LTD.）、タイ現地法人（TOIN (THAILAND) CO., LTD.）とも増収となり、売上高は3,227百万円（前年同期比8.3%増）となりました。

利益面については、諸資材・エネルギー価格の上昇に対して、採算性を重視した営業活動や工場運営の効率化等による製造コストの低減を推進した結果、前年同期比で増益となりました。

②精密塗工事業

世界的な半導体市況の好転により、関連する精密塗工製品の需要が復調したため、昨年度下期以降の受注増が継続しており、売上高は245百万円（前年同期比43.9%増）となりました。

利益面については、受注増にともなう生産体制の強化と製造コストの管理を徹底し、前年同期比で増益となりました。

③その他事業

きめ細かな営業活動が奏功し、化粧品関連の販促品の受注が伸びたため、売上高は125百万円（前年同期比16.0%増）となりました。

利益面については、受注増を受け、前年同期比で増益となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における資産は19,965百万円となり、前連結会計年度末に比べ629百万円増加いたしました。これは主に、有形固定資産が121百万円減少しましたが、現金及び預金が440百万円、受取手形及び売掛金並びに電子記録債権が199百万円、投資有価証券が154百万円増加したことによるものであります。

負債は9,693百万円となり、前連結会計年度末に比べ368百万円増加いたしました。これは主に、未払法人税等が88百万円、賞与引当金が86百万円減少いたしました。借入金が360百万円、繰延税金負債が増加したことなどにより固定負債のその他が103百万円増加したことなどによるものであります。

純資産は10,271百万円となり、前連結会計年度末に比べ261百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が133百万円、その他有価証券評価差額金が112百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期通期連結業績予想については、2024年5月15日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,810,582	2,251,109
受取手形及び売掛金	3,067,069	3,312,641
電子記録債権	1,505,828	1,460,139
商品及び製品	506,300	488,944
仕掛品	529,911	525,329
原材料及び貯蔵品	311,265	317,674
その他	293,076	264,686
貸倒引当金	△1,000	△1,000
流動資産合計	8,023,033	8,619,526
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,075,415	2,045,880
機械装置及び運搬具(純額)	2,132,591	2,024,414
土地	4,106,009	4,106,009
その他(純額)	82,176	98,037
有形固定資産合計	8,396,193	8,274,342
無形固定資産	86,048	83,688
投資その他の資産		
投資有価証券	2,468,054	2,622,939
その他	365,978	368,158
貸倒引当金	△3,050	△3,050
投資その他の資産合計	2,830,982	2,988,048
固定資産合計	11,313,223	11,346,078
資産合計	19,336,256	19,965,605
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	846,220	831,281
電子記録債務	2,279,422	2,309,406
短期借入金	350,000	350,000
1年内返済予定の長期借入金	934,300	899,300
未払法人税等	130,125	41,262
賞与引当金	139,000	52,298
その他	966,076	1,025,771
流動負債合計	5,645,143	5,509,319
固定負債		
長期借入金	2,974,500	3,369,900
退職給付に係る負債	68,254	69,463
役員退職慰労引当金	123,362	127,177
その他	514,465	617,943
固定負債合計	3,680,583	4,184,484
負債合計	9,325,726	9,693,804

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,244,500	2,244,500
資本剰余金	2,901,824	2,901,824
利益剰余金	4,005,272	4,138,736
自己株式	△711,990	△711,990
株主資本合計	8,439,607	8,573,070
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,054,500	1,166,833
為替換算調整勘定	344,699	396,688
退職給付に係る調整累計額	124,358	86,351
その他の包括利益累計額合計	1,523,558	1,649,872
非支配株主持分	47,364	48,857
純資産合計	10,010,530	10,271,801
負債純資産合計	19,336,256	19,965,605

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	3,260,225	3,598,878
売上原価	2,761,442	2,878,882
売上総利益	498,783	719,995
販売費及び一般管理費	487,281	502,094
営業利益	11,501	217,900
営業外収益		
受取利息	2,404	3,117
受取配当金	28,307	26,269
持分法による投資利益	20,364	14,708
その他	8,033	2,718
営業外収益合計	59,110	46,812
営業外費用		
支払利息	9,541	13,813
その他	15	27
営業外費用合計	9,556	13,840
経常利益	61,055	250,873
特別利益		
保険解約返戻金	14,079	-
特別利益合計	14,079	-
特別損失		
固定資産除却損	-	145
役員退職慰労金	46,565	338
特別損失合計	46,565	483
税金等調整前四半期純利益	28,569	250,389
法人税、住民税及び事業税	4,463	37,922
法人税等調整額	19,729	14,942
法人税等合計	24,193	52,864
四半期純利益	4,375	197,525
非支配株主に帰属する四半期純利益	39	1,145
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,336	196,379

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	4,375	197,525
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	167,420	112,332
為替換算調整勘定	27,820	49,883
退職給付に係る調整額	6,887	△38,006
持分法適用会社に対する持分相当額	9,421	2,452
その他の包括利益合計	211,549	126,661
四半期包括利益	215,925	324,186
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	214,603	322,693
非支配株主に係る四半期包括利益	1,322	1,493

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

従来、所得等に対する法人税、住民税及び事業税等(以下、「法人税等」という。)について、法令に従い算定した額を損益に計上することとしておりましたが、所得に対する法人税等について、その発生源となる取引等に応じて、損益、株主資本及びその他の包括利益に区分して計上することとし、その他の包括利益累計額に計上された法人税等については、当該法人税等が課される原因となる取引等が損益に計上された時点で、これに対応する税額を損益に計上することとしました。なお、課税の対象となった取引等が、損益に加えて、株主資本又はその他の包括利益に関連しており、かつ、株主資本又はその他の包括利益に対して課された法人税等の金額を算定することが困難である場合には、当該税額を損益に計上しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。

なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	包装資材	精密塗工	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,981,561	170,772	3,152,334	107,891	3,260,225	—	3,260,225
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,981,561	170,772	3,152,334	107,891	3,260,225	—	3,260,225
セグメント利益	162,852	20,785	183,638	14,079	197,717	△186,215	11,501

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、食品・化粧品・医薬部外品等の加工・セットを受託するほか、販促品等の商品を販売しております。

2. セグメント利益の調整額△186,215千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	包装資材	精密塗工	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,227,943	245,727	3,473,670	125,207	3,598,878	—	3,598,878
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,227,943	245,727	3,473,670	125,207	3,598,878	—	3,598,878
セグメント利益	324,087	65,227	389,315	23,316	412,632	△194,731	217,900

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、食品・化粧品・医薬部外品等の加工・セットを受託するほか、販促品等の商品を販売しております。

2. セグメント利益の調整額△194,731千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	213,731千円	196,767千円